

第2回「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」実行計画策定部会 議事要旨

日 時：令和2年10月30日（金）午後1時30分～午後2時30分

場 所：あべのルシアス12階 第1・2会議室（部会委員はWebにて参加）

議 題：「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」実行計画 部会案について
環境審議会への報告について

出席者

（委員）惣田部会長、島田委員、田中委員、吉積委員

（事務局等）堀井理事兼エネルギー政策室長、池上環境管理部長、三原環境施策課長、永長エネルギー政策担当課長、平岡都市間協力担当課長、吉村企画課長、宮崎家庭ごみ減量課長、松井土壌水質担当課長、奥田大阪府環境保全課長 他

配付資料

次第

資料1 「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」実行計画 部会案

資料2 第1回実行計画策定部会（令和2年9月1日開催）における委員意見について

資料3 「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」実行計画の策定について（報告）（案）

「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」実行計画策定部会委員名簿

報告内容

資料1により、「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」実行計画部会案について

資料2により、令和2年9月1日開催の大阪市環境審議会での委員意見及びその対応について

資料3により、環境審議会への報告について

主な意見

○全体について

- ・第1回部会の議論をふまえて修正や反映がなされている。
- ・府海岸漂着物等対策推進地域計画のあり方が盛り込まれており、府市連携していることが分かりやすい内容になっている。

○目標、指標について

- ・P15目標 ごみ減量についての説明文にある現状（2020年度）の量の測定時期の確認。
- ・P15目標 大阪湾に流入するプラスチックごみ量の把握場所や把握方法についての確認。
- ・P23指標 エコバッグ使用状況は、7月のレジ袋有料化前後で結果が変わると推測されることから、アンケート実施時期を記載しておくことが必要。
- ・P27指標 ペットボトルの100%資源化は、サーマルリサイクルを含むのか。

もし含まないなら、画期的な成果となると思う。

- P35指標 水辺空間を楽しむ人を増やすことが目的なのであれば、イベントや河川クルーズと記載しなくてもよいのでは。
- P35指標 河川クルーズ等のにぎわいの創出にも取り組んでいる水都大阪を意識したものなら、記載しておいてもいいのでは。
- アンケートの内容について資料編に記載し、指標等の数値設定の根拠が分かるようにしておくことが必要。
- アンケート内容や集計方法等についての資料編における記載場所を計画本編にも明記しておくことが必要。
- 目標や指標については現状の数値を記載しておくことが必要。

○その他

- P35 水都大阪の取組みの概要について記載しておくことが必要。